

くらべてよもう じどう車くらべ

日時：10月19日（木）第5校時
 学年：第1学年 15名
 指導者：田中 涼子

糸崎小学校で育てようとする資質や能力及び態度 * は今年度の重点項目

【知識】知識 情報

【スキル】①課題発見・解決能力 ②思考力・判断力・表現力 ③コミュニケーション能力

【意欲・態度】④主体性・積極性 ⑤回復力 ⑥協調性・柔軟性

【価値観・倫理観】⑦自らへの自信

1 単元について この単元は

児童は

本単元は、学習指導要領のB書くこと「イ 文章全体における段落の関係などに注意して文章を構成すること」C読むこと「イ 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと」「エ 文章の中の大事な言葉や文を書き抜くこと」「カ 楽しんだり知識を得たりするために、本や文章を選んで読むこと」を受けて設定している。

本教材は、列挙型の説明文である。児童にとって身近な自動車を扱っているため、児童が興味・関心を示しやすい。また、「仕事」「つくり」という観点から構成されており、この2つの観点が「そのために」という言葉でつながって説明されていることを認識することができる教材である。

本学級の児童は「くちばし」「うみのかくれんぼ」を通して、説明文には「問い」と「答え」があることを学習している。その中で、説明文の構成に着目しながら、本文に何が書かれているのか、大体の内容を読み取る経験をしている。

しかし、本文に倣って、自分で内容を再構成し、説明する文章を書くといった学習の経験はなく、書く能力にはかなりの個人差がある。

また、学級の児童は、明るく元気がよくみんなの前で発表したり、説明したりすることができる児童が多いが、経験のないことや自信のないことに対して萎縮してしまい、主体的に活動することが難しい児童もいる。

指導の手立て

本単元の指導に当たっては、主体的に活動する中で、様々な自動車を比較し、類似点や相違点をもとに構成や内容に気をつけて説明を書けるよう、思考スキル「比較」と資質能力「課題発見・解決能力」「主体性・積極性」「自らへの自信」に重点を置いて指導をしていく。

構成（説明の順序）や内容（自動車の仕事）を比較させるための手立てとして、本文の内容を簡潔にまとめた表を活用する。本教材は、どの自動車も「仕事」「つくり①②」といった順序で紹介されている。文章の構成や内容の類似点、相違点に気付かせ、クイズを作成する際、自ら選んだ自動車を分かりやすく説明するための参考になるように、効果的に比較させていきたい。

単元終末には、自分で選んだ自動車の「仕事」「つくり」を調べ、本文と同様の構成で説明を書いてクイズを作成し、学級でのクイズ大会を実施する。さらに、給食時の校内放送で全校児童にクイズを出題する。児童と話し合った上で、この単元目標を設定し、導入段階で提示しておくことで、児童に一貫した課題意識を持たせ、解決に向けて、主体的に活動に取り組みさせる。そして、最後までやり遂げることができた自らへの自信を高めさせたい。

2 単元目標と評価規準

観点	目標	評価規準
関心 意欲 態度	○絵本や図鑑、文章などを読み、進んで調べている。書いた文章を友達と読み合い、感想を伝え合っている。	絵本や図鑑、文章などを読み、進んで調べようとしている。書いた文章を友達と読み合い、感想を伝え合おうとしている。
読む こと	○事柄の順序を考えながら内容の大体を読み、本や文章から大事な言葉や文を書き抜くことができる。	事柄の順序を考えながら読み、内容の大体を理解している。文章から大事な言葉や文を書き抜いている。
書く こと	○事柄の順序に沿って、簡単な構成を考え、文と文の続き方に注意しながら、つながりのある文章を書くことができる。	「そのために」を使って文と文をつなぎ、自動車の仕事とつくりを説明する文章を書いている。
言語 事項	○長音・拗音・促音などの表記や、句読点を正しく使って、文章を書くことができる。	長音・拗音・促音などの表記や句読点を適切に用いて文章を書いている。

3 本単元で育てる資質と評価規準

	資質・能力・態度	評価規準
【知識】	知識	既習事項を生かして、新たな課題を解決することができることを理解している。
【スキル】	①課題発見・解決能力	既習内容と本時の学習対象との類似点、相違点に気付き、既習内容をもとに、本時の学習課題を解決する見通しを立てている。
【意欲・態度】	④主体性・積極性	書いた文章を友達と読み合い、良いところについて感想を伝え合っている。
【価値観・倫理観】	⑦自らへの自信	自分で選んだ自動車を調べてクイズを作成し、最後までやり遂げることができた自分の成長を認めている。

4 指導計画とルーブリック（本時 6/12）

時	学習活動	ルーブリック		資質	思考ツール
		S	A		
1 2	知っている自動車について話し合い、自動車クイズの例題を聞いて、クイズ大会までの学習の見通しを持つ。	自動車を比べることに興味をもち、学習の見通しを持っている。	知っている自動車について発表し、学習の見通しを持っている。	① ④	考えを広げる マインドマップ
3	「じどう車くらべ」① バスや乗用車の「仕事」「つくり」に着目して本文を読み取る。	「仕事」「つくり」にかかる大事な文や言葉を正しく書き抜いている。	「仕事」「つくり」という構成に気付いている。	①	
4	「じどう車くらべ」② トラックの「仕事」「つくり」に着目して本文を読み取る。バスや乗用車と構成・内容を比較して、類似点と相違点をまとめる。	内容の大体を理解し、構成の類似点、内容の類似点や相違点に気付いている。	内容の大体を理解し「仕事」「つくり」という構成の類似点に気付いている。	① ④	比較する 表
5	「じどう車くらべ」③ クレーン車の「仕事」「つくり」に着目して本文を読み取る。既習の自動車と構成・内容を比較して、類似点と相違点をまとめる。	内容の大体を理解し、構成の類似点、内容の類似点や相違点に気付いている。	内容の大体を理解し、構成の類似点に気付き、大事な文や言葉を正しく書き抜いている。	① ④	比較する 表
6 本 時	「じどう車くらべ」④ はしご車の「仕事」「つくり」に着目して本文を読み取る。既習の自動車と構成・内容を比較して、類似点と相違点を確認し、説明の文章を書く。	既習の説明の構成・内容の類似点や相違点に気付き、既習事項を生かして説明の文を書いている。	既習の説明にかかる構成の類似点に気付き、説明の文を書いている。	① ④	比較する 表
7 8	自動車の図鑑や本から、調べたい自動車を選んで読み、「仕事」「つくり」について書き抜き、クイズを作成する。	図鑑や本から調べたい自動車の「仕事」「つくり」を正しく書き抜く。	図鑑や本から調べたい自動車の「仕事」を正しく書き抜く。	① ④	
9 10	ヒントとなる絵を画用紙に書き、発表の練習を行う。	クイズ発表の場面を想定して、絵を描いたり、大きな声で発表の練習をしたりする。	特徴をとらえて絵を描き、大きな声で発表の練習をする。	④	
11 12	自動車クイズ大会を行い、感想を伝えあう。	友達のクイズをよく聞き、積極的に意見や感想を交流する。	友達のクイズをよく聞き、大きな声でクイズの発表をする。	⑦	比較する ベン図
給食時の校内放送にて、クイズを放送する。（5問×3回）					

授業構成図

本時のねらい
 既習の説明の構成の類似点に
 気付き「仕事」「つくり」の順序
 で説明を書くことができる。
 キヤリア教育の視点☆
 既習事項を活かし課題を解決
 している。（課題対応能力）

目指す子どもの姿
 S 既習の説明の構成・内容の類
 似点や相違点に気付き、既習
 事項を生かして説明の文を書
 いている。
 A 既習の説明に関わる構成の類
 似点に気付き、説明の文を書
 いている。

Aだと判断した児童の発言
 僕は、Aだと思えます。ク
 レーン車と似ていることに気
 が付かなくて、うまく説明を
 書けなかったからです。
Sになるためには
 はしご車の特徴をよく見
 て、今までに習った車とどこ
 が似ているとどこが違うのかを
 はっきりさせて書けばよかつ
 と思います。

振り返り場面

（この場面は上記の発言を踏まえて記述されています）

見通しや実行方法を発想する
 場面

- ④類似点や相違点を確認する。
 T はしご車は、どんな仕事をし
 ている車かな。
 C 高い所の人を助ける仕事。
 T そのためにどんなつくりにな
 っているのかな？
 C 高い車になっている。
 T これまでに習ったどの自動車
 に似ているかな？
 C クレーン車に形が似ている。
 T どこが似ている？
 C 足がついている。
 T 説明に書いた方がいい「つく
 り」はどれかな？

- ⑤自力解決をする。
 T はしご車の説明を書こう。☆
- ⑥学級で交流する。（ペア・全体）
 T 書いた説明を隣の友達と見せ
 合いましょう。
 C 分かりやすく書けているね。
 T 説明を発表しましょう。
 C はしご車は、高い所にいる人
 を助ける仕事をしています。
 C そのために、丈夫なはしごこ
 と足がついています。

- ⑦振り返りをする。
 T 「おなじ」「ちがいを」を見つ
 たかな。S になれたかな？
 対象と既有的知識とを関連づ
 け、対象が生じる原因を類推

課題を見出す場面

- ①既習事項を確認する。
 T これまでどんな自動車を勉強
 してきましたか？
 C バス・乗用車、トラック
 C クレーン車
 T どんな順番で説明されていた
 かな？
 C 「仕事」「つくり」
 T 今日の自動車は何かな？
 C はしご車です。
 T 自分たちで説明を考えて書き
 ます。
 ◆「仕事」「つくり」という構成
 など、既習事項を活かして書
 くことをおさえておく。



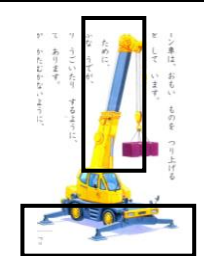
- ②学習課題をたてる。
 はしご車の「しごと」と「つく
 り」を分かりやすく説明する文
 を書こう。

- ③ルーブリックの設定をする。
 T 今日のルーブリックを設定し
 ましょう。
 C 「しごと」と「つくり」が書
 けたらAにしよう。
 T どこまでできたらSにしま
 すか。
 C わかりやすく書けたらS。
 T どうしたらわかりやすく書け
 る？
 C 図や大事な言葉に印をする。
 C 前に習った自動車の真似をし
 て書く。
 T いいね。今日のルーブリック
 はそれでいいこう。
 ◆児童の発言を拾って、Sを設
 定する。

対象と既有的知識との「ズレ」
 を認識

思考スキル
 「比較」
 ↓
 思考ツール
 「表」

対象	特徴	しごと	しご車
バス	乗客を運ぶ	乗客を運ぶ	乗客を運ぶ
乗用車	乗客を運ぶ	乗客を運ぶ	乗客を運ぶ
トラック	荷物を運ぶ	荷物を運ぶ	荷物を運ぶ
クレーン車	高い所に物を運ぶ	高い所に物を運ぶ	高い所に物を運ぶ
はしご車	高い所に物を運ぶ	高い所に物を運ぶ	高い所に物を運ぶ

つくり②	つくり①		しごと	じどう車のなまえ
<p>た く さ ん ま ど あ る が</p> <p>大 き な ま ど あ る が</p>	<p>く ろ が つ て あ る</p> <p>ざ せ き の と こ</p>		<p>は こ ぶ</p> <p>人 を の せ て</p>	<p>じどう車のなまえ</p> <p>バスやじょうよう車</p> 
<p>る さ ん た い や が い て い く</p> <p>タイ ヤ が い て い く</p>	<p>な い の う に ま ん だ か て い は ん に ひ せ き</p> <p>の う に ま ん だ か て い は ん に ひ せ き</p>	<p>その た め に 、</p>	<p>は こ ぶ</p> <p>こ も つ を</p>	<p>トラック</p> 
<p>い る あ し が つ い て</p> <p>あ し が つ い て</p>	<p>す り う ご い た り</p> <p>じ ょう ぶ な り</p>		<p>お も い も の を つ り 上 げ る</p>	<p>クレーン車</p> 
<p>い る あ し が つ い て</p> <p>あ し が つ い て</p>	<p>り す り う ご い た り</p> <p>じ ょう ぶ な り</p>		<p>た か い と こ ろ を あ が る</p>	<p>はしご車</p> 